

郎、嵯峨山實、平野敬吉、高橋常三郎、川田淺太郎、春木五郎の諸君當選した。

また本年衆議院議員總選舉に於ては河上丈太郎、吉田賢一、棚橋小虎、坂本孝三郎、松谷與二郎、

加藤勘十、河野密の諸君河野密を支持應援したが、松谷君のみ當選、河上、坂本、加藤の三君は次點、吉田

棚橋、河野の諸君は惜敗した。

總選舉後、無產政黨合同論壇頭し、遂に本年七月 日本大衆黨は全國民衆黨、無產政黨統一協議

會と合同し、全國大衆黨と三度改稱した。

政治部に於ては左の委員會を設けてそれの調査に當ると共に、その結果に就ての實行に努力しつゝある。

一、労働立法調査委員會

労働組合法、失業保険法、老廢疾保險法、最低賃銀法等の制定並に工場法健康保險法等の改正

二、無產階級彈壓法調査委員會

治安維持法、治安警察法、爭議調停法、行政執行法、暴力行為取締法、警察犯處罰令等、
なほ組合政治部に於ては、組合の政治的要要求を鮮明にするため、組合政治部の充實に最善の努力を

拂ひつゝあり。

(行動方針書) 中央執行委員會 緒言

吾等が持つ行動方針は資本主義の一般状勢の誤り無き認識と、吾等の陣營の闘争力の集計と其の成長性の基礎の上に立脚し過去の闘争の経験と其の批判によつて生れたる新しき具體性を有する行動の基準である。資本主義一般状勢又は解放戦線の過少評價及過大評價による机上戰術の自己陶酔でない、沒落過程を過程する資本主義の言葉のみで客觀的状勢を變更する事は出來ない、解放戦線の悲觀すべき如何なる渺少の事實も是れを取り上げて問題としなければならぬ。又我が總聯合と雖も其の誤謬に對しては特に批判の目標とし充分なる検討をなさねばならぬ。

一、資本主義の一般状勢

世界資本主義は世界大戰後の資本攻勢により一時的安定を得たが、一瞬の間も無く『生産力の増大と生産關係の矛盾の擴大』に依つて、今亦世界的なる不安と動搖に依つて根柢を搖がされんとして居る。此の不安と動搖を唯い止めんとするブルデヨア共の最後的な努力は、國內的には金融資本の確